



那珂川市議会 会派

2021
7

みらいえ nakagawa

人とひとが変わるその先に!!

その先の未来へ

「みらいえ」は、一つ一つ色の違いを認め合う集団
色（考え方）の違いを認めあいながら、その先の未来を目指す。

「みらいえ」は、色が交わり交差した時に一番良い色を探す
色（考え方）は、交わり、交差することで全く異なる色となる。
その異なった色の中から市民にとって一番良い色を見つけ合う。

「みらいえ」は、皆さまの未来に責任を持つ
那珂川市の未来を見つめ、赤ちゃんからご高齢の方まで笑顔で暮らせる提言を行い、未来に渡って誇れる那珂川市の未来絵を描く。



松尾正貴

真鍋昭洋



「現場主義 行動力とスピードで国を変える」

第69代福岡県議会 議長

くりはら 渉 氏



那珂川市議会 会派 みらいえ

松尾まさたか・まなべ昭洋



国政へチャレンジ!

地方から国を変える事は、並大抵の事では出来ないと思
う。しかし、地方には、地方の課題が山積しており、それを国に要望するには、身近な国会議員が必要だと思
うが。豪雨災害が多発する近年の状況も被災地の私に
必らず、身近な国会議員となり、行動力とスピードで、現場主義の私
が変える!



近年多発する豪雨災害、そして新型コロナウイルス感染症、国際的にも人類が協力して取り組まなくてはならない地球温暖化問題など課題が山積している。災害も新型コロナウイルス対策も初動対応も
終息後の対応が重要だと思
うが。

コロナ対策も災害対策も緊急事態に地方と国を一本化し、決断とスピードで対応することが重要である。地球温暖化リスクに正面から向き合い、エネルギー構造の改革を推進し、多発する災害には、先手を打つインフラ整備を図る。



全国的に人口減少が地方において
は避けて通れない状況である。那珂川市においては、微増だが必ず減少する時期は来る。都市圏の一極集中から地方への権限移譲を今以上に推し進め、地方を活性化すべきべきと考えるが。

教育と技術革新で一人当たりの生産性を伸ばし、経済力と所得向上につなげる。また、子どもたちの誕生から成長まで社会が責任をもち、高校生までの義務教育化の必要がある。地方財政力の強化を進めることで地方が活性化する。

くりはら 渉 筑紫地区事務所：福岡県大野城市白木原1-7-5-2F 電話092(573)1690 FAX092(573)1691

発行元／那珂川市議会 会派「みらいえ」 福岡県那珂川市仲4-6-12 電話092(951)2500 FAX092(951)2501

6月定例会主な議案 会期：6月3日～6月18日

令和3年度当初予算(特別会計含む)総額290億7,958万9千円に提出された全11議案・報告3件の全てを「みらいえ」は、賛成し可決！
一般会計補正予算1億7,946万5千円を追加し、総額193億3,273万9千円となる！



ズバリ聞く！一般質問！

まつお
松尾まさたか

一部の者を優遇したと疑念をもたれる！

問 キャンセル分のワクチンだが、6時間の猶予のあるワクチンに対して、5分以内に来場できる市職員、議員、市役所周辺に勤務する市と関連のある事業者になぜ限定したのか。
これでは、特定の一部の者を優遇したと受け取られかねない。この決め方で市民の皆さまの理解を得られることが出来ると考えているのか！

答 接種終了の直前で急なキャンセル等が生じた場合、5分以内に来場できる職員等を確保することで、廃棄せざるを得ないワクチンの有効活用に資することができる。

市民に寄り添ったワクチン接種の手法を！

問 来ていただくよりもこちらから赴くことにてワクチン接種のスピードもあがる。
観光バスを活用し地域に赴き、ワクチン接種会場として活用し、設営してみてもどうか！

答 本市に限らず全国的にワクチン接種を行う医師、看護師、薬剤師等の医療従事者が慢性的に不足している状況を鑑みると現状難しい。



ズバリ聞く！一般質問！

あきひろ
まなべ昭洋

災害時、要援護者情報を共有し連携を！

問 災害時において、要援護者の方々には特別な配慮が必要だが、要援護者の個人情報把握している民生委員・児童委員や行政区長等の自主防災組織のリーダー等の方々との情報共有は可能であるのか。
また初動対応において指揮系統が違う各機関が連携して対応できるのか。

答 民生委員・自主防災組織と密に情報を共有し、要援護者それぞれに合った適切な避難行動ができる体制を構築し、支援体制づくりに務める。

防災行政無線を見直し防災ラジオ導入を！

問 防災行政無線の伝達の有効性について、子局またそれを補う戸別受信機が現状機能していないエリアも見受けられ、改善が必要である。
SNSから発信される情報は確実性が乏しく、携帯電話のバッテリーを温存する必要もあることから防災ラジオとSNSの併用が有効と考えるが！

答 防災ラジオ導入には多額の財源が必要であり、結論が出ていない。
引き続き調査研究を行っていく。



那珂川市の未来を見つめる、ご提案、ご要望、ご相談などがありましたら、お気軽にご連絡ください。
一緒にあなたの思い描く、那珂川市の「みらいえ」(未来絵)を描かせてください。

まつお
松尾まさたか
あきひろ
まなべ昭洋

【まつお携帯電話】
090-5928-4522
【まなべ携帯電話】
090-6425-7649

【ご意見・ご要望・お問い合わせ】

電話：951-2500 FAX：951-2501
E-mail：miraie@sasuga.co.uk